

研究課題「COVID-19による重症肺炎の特徴を解明するためのリアルワールドデータベースの構築」に関する情報公開

1. 研究の対象

2020年1月1日～2021年9月30日に名古屋大学医学部附属病院または5.研究組織に記載の機関の集中治療室で肺炎の治療を受けた方

2. 研究目的・方法・研究期間

本研究では、全国の多くの病院と協力して肺炎の治療データベースを構築し、COVID-19による肺炎の特徴を明らかにするとともに最適な治療戦略を検討する上で未解明な研究課題を解決することを目的としています。診療で得られた薬剤や検査結果等のデータを電子カルテから抽出し、匿名化して統合することで大規模なデータベースを作成し、COVID-19のより良い治療法の開発を目指します。

研究期間：2021年8月6日（実施承認日）～2026年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療で使用した薬剤、検査結果、集中治療室入室中の経過等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

小牧市民病院 集中治療部	尾崎 将之
豊橋市民病院 救急科	斗野 敦士
大阪公立大学医学部附属病院 救急科 後期研究医	脇田 史明
筑波大学医学部附属病院 救急・集中治療部	榎本 有希
名古屋市立大学病院 救急科	服部 友紀
中京病院 救急科	大須賀 章倫
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 集中治療部	都築 通孝
大同病院 NP科・診療看護師	山添 世津子
群馬大学医学部附属病院 集中治療部・講師	金本 匡史
大垣市民病院 麻酔科・医員	横山 達郎
国際医療福祉大学成田病院 麻酔・集中治療科・助教	大村 和也
東京医療センター 救急科・医師	太田 慧
東北大学病院高度救命救急センター 准教授	工藤 大介
信州大学医学部附属病院 救急科・助教	上條 泰
自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科集中治療部・臨床 助教	岡村 岳
国保直営総合病院君津中央病院 医務局長・救命救急センター長	北村 伸哉
京都府立医科大学 救急・助教	松山 匡
大阪公立大学医学部附属病院 救命救急センター・後期研究医	脇田 史明
奈良県立医科大学 救急医学教室・医員	山本 幸治

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

①名古屋大学医学部附属病院 救急科

住所：愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 電話番号：(052) 744-2659

研究代表者(研究責任者)：名古屋大学医学部附属病院 救急科 病院助教・春日井大介

②京都府立医科大学附属病院 救急医療学教室

住所：京都市上京区河原町通広小路上る梶井町 465 番地 電話番号：(075) 251-5393

京都府立医科大学附属病院 救急医療学教室 学内講師・松山匡